

開催日時	2026年04月12日(日) 午前11時15分～12時
場所	多目的室
出席者 27名	【出席】大谷・梶谷・熊田・吉田・小林・利根川・横島・小山・浮本・藤原・高橋(睦)・宮原・原・河野・伊藤・三浦・浅井・小笠原・高橋(千)・小松鈴木 [防災士]橋詰・高橋(邦) [恒常隊員]池田・中平・石毛(千)・小山(久)
<p>●会議前に、26年度班長、行事協力員さんへのオリエンテーション行う。</p> <p>●会議には、防災士、恒常隊員にも参加を呼びかけ、6名の方が参加。</p> <p>議事内容</p> <p>1. 防災会長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none">・新任であり、皆さんとともに勉強していきたい。 <p>2. 年度初めの自己紹介(担当役職と名前は省略。発言のみ特記)</p> <p>防災士でもある小笠原氏より「防災士会の情報を、なるべく防災会に伝えていきたい」</p> <p>3. 防災施設見学会について</p> <ul style="list-style-type: none">・実施予定日 8月2日(日)・22日(土)・23日(日)の3日から選定。・見学施設 栃木県防災館(宇都宮市)・大谷資料館(宇都宮市大谷町) <p>4. 防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none">・日時 11月15日(日) 9時～11時・実施内容案 ①安否確認 ②避難所開設 ③消火訓練 ④救出救護訓練 ⑤避難者受付 ⑥各資機材の紹介 他 <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none">・総会で炊き出し希望の発言について。炊き出しは実情にそぐわない。まずは自助努力の食品準備を推奨。訓練では非常食品やローリングストックの紹介、水に卓上コンロの準備等、現実に即し3～7日分の食品を家庭で備蓄しておくよう訴えていく。・参加者の増加を見込める新企画を考える。下記①～④参加者案。<ul style="list-style-type: none">①昨年の非常食試食体験、量が少なかった。量や点数の増加を。②災害用備蓄品では水と簡易トイレの準備が遅れがち。メーカーや販売店協力のもと、非常食や簡易トイレ、安価な浄水器の展示説明・販売促進会を行うのはどうか。③スタンプラリーを行い、グッズをプレゼント。券付きパンフを各戸配布では。④参加者に各ブースを回ってもらえるようラリーの方式を考える。まず実施する事が大事。・市防災課は訓練行うが、行政区に参加呼び掛けはない。防災士の集まり(訓練)はあるが避難所や駅前などで、行政区との関係は無い。・以前行政区から配布した「非常時持ち出し袋」の利用状況を、調査する必要があるのでは。最近入居した人には配布されていないと思う。・牛久市の震度計は今もって対応なし。移動不可能なら別にもう1か所設置するなどの検討を希望。	
次回日程	2026年05月03日(日) 午前10時より多目的室。